

第1章 調査の背景・目的

(1) 調査の背景

「はじめに」を参照

(2) 調査の目的

板橋区在住の高齢者の生活実態から、健常高齢者の就労・社会活動・学習の志向を調査する。

(3) 調査の概要

- | | |
|--------|-------------|
| ・対象 | 65～74歳の板橋区民 |
| ・調査時期 | 平成15年5月～6月 |
| ・調査方法 | 郵送 |
| ・抽出方法 | 無作為 |
| ・サンプル数 | 男200名、女200名 |
| ・回収率 | 50.5% |
| ・有効回答数 | 202 |

第2章 回答者の属性

本章は、アンケートの問1～問6-2を集計したものである。

(1) 性別

男	87
女	98
無回答	17

(2) 年齢

65～69 歳	109
70～74 歳	84
無回答	9

(3) 不安や悩みごと

世話をしてくれる人がいない	12
親しい友人がいない	15
近所の人たちとの交流がない	10
健康に自信がない	50
子供や親戚の者との関係が良くない	3
財産管理	3
家計が苦しい	30
特になし	99
その他	16
無回答	15

(4) 世帯構成

一人暮らし	25
夫婦のみ	101
未婚子供と同居	41
子供夫婦と同居	5
子供夫婦、孫と同居	15
その他	11
無回答	4

(5) 住まい

一戸建て持ち家	108
分譲マンション	32
一戸建て借家	4
賃貸マンション	7
アパート	9
都・区営住宅	11
区立高齢者住宅(けやき苑)	0
賃貸の公団・公社住宅	23
その他	5
無回答	3

(6) 収入

□収入総額(夫婦の場合は合算)

100万円未満	20
100万円～200万円未満	31
200万円～400万円未満	75
400万円～600万円未満	38
600万円以上	29
無回答	9

□収入源

自分や配偶者の仕事の収入	71
自分や配偶者の年金、恩給	143
仕送り	4
地代、家賃	27
生活保護	1
老人福祉手当	3
利子	1
その他	9
無回答	13

第3章 調査結果

本章はアンケート調査の問7～問15を集計したものである。

(1) 打ち込めることについて

問7で打ち込めることについて訊いた結果、次のことがわかった。

・「趣味やレジャー」と答えた者が最も多く、次いで「仕事、働くこと」、「友人、隣人との交流」、「スポーツや運動」が多くなっている。

問7 現在、あなたは打ち込めることがありますか。2つ以内で選んでください。

仕事、働くこと	53
趣味やレジャー	92
スポーツや運動	34
自分で勉強すること	27
友人、隣人との交流	38
地域活動・社会活動	11
ボランティア活動	3
特に無い	39
その他	6
無回答	8

(2) 活かしてみたいもの

問8で活かしてみたいものについて訊いた結果、次のことがわかった。

・「趣味」と答える者が最も多く、次いで「仕事での経験・能力」が多くなっている。

また、各回答をした者に対し、具体的にその内容を回答してもらった結果、次のことがわかった。

問8 機会があれば、活かしてみたいものは何ですか。

仕事での経験・能力	28
持っている技術・技能	16
持っている資格	24
趣味	39
その他	9
無回答	100

具体的な仕事での経験・能力（自由回答）

飲食業・給食関係	1
会社経営の経験能力	1
軽い仕事	1
看護師	1
車の運転ボランティアその他	1
経理	1
経理・パソコン	1
研修の仕事	1
建設コンサルタント	1
出版・校正	1
精神の成長	1
電気設備	1
天井クレーン運転	1
塗装	1
パソコン	1
パタンナー	1
販売仕入・企画	1
ブランドネクタイの販売	1
保育園の調理	1
簿記・計算	1
マンション等の管理清掃	1
洋裁	1
(空白)	6

具体的な持っている技術・技能（自由回答）

家事手伝い	1
着物仕立て	1
着物の着付け技能一級	1
研修の仕事	1

建設コンサルタント	1
職業	1
速記技能試験一級	1
フラワーデザイナー・アドバイザー	1
宝飾品加工	1
ボランティア	1
毛筆	1
洋裁	3
溶接加工・機械加工	1
(空白)	1

具体的な持っている資格（自由回答）

編み物師範	1
一級時計技能士	1
運転免許・洋裁師	1
車の運転のボランティア	1
自動車運転	3
消費生活コンサルタント	1
書道	3
税理士	1
第一種電気工事士	1
中学校二級免許・書道教授	1
調理師	1
電気主任技術者	1
天井クレーン、フォークリフト、ガス溶接	1
花作り	1
マンション管理等	1
洋裁技術士・教員	1
理髪師	1
(空白)	4

具体的な趣味（自由回答）

編み物	1
編み物・料理	1
囲碁・パソコン	1
囲碁初段	1
植木	1

絵	3
カメラ	1
カメラ・つり・バイク・ダンス	1
句集をつくりたい	1
クラシック音楽鑑賞	1
コンサート・レコード鑑賞	1
詩・絵	1
写真	1
習字・歌	1
手工芸	3
将棋	1
小説を書くこと	1
つり	1
同好会世話役	1
日本舞踊	1
庭木の手入れ	1
俳画	1
ボランティア	2
ヨガ・社交ダンス	1
旅行・絵画	1
旅行・つり	1
(空白)	7

具体的なその他（自由回答）

インターネット・パソコン	1
家事仕事	1
高齢者の話し相手	1
清掃または草取り	1
タバコ小売	1
法関係	1
目下現役	1
(空白)	1

(3) 就業状況について

問9で就業状況について訊いた結果、次のことがわかった。

- ・「働いていない」と答えた者は全体の約6割を占める。

問 9 あなたは現在働いていますか。

働いている	75
働いていない	119
無回答	8

問 9 で「現在働いている」と回答した者に対して、職業を聞いた結果、次のことが分かった。

- ・「商店、工場、開業医などの個人経営」、「会社、団体の経営者、役員」、「臨時、パート、内職」と答える者が多い。
- ・現在働いている者の職業をみると、「商店、工場、開業医などの個人経営」、「会社、団体の経営者、役員」、「自由業」、「マンション経営、賃貸業」など、経営者が多い。

問 9 - 1 あなたの職業は何ですか。

会社、団体の経営者、役員	15
会社、団体の従業員	6
商店、工場、開業医などの個人経営	16
マンション経営、賃貸業	3
自由業	11
臨時、パート、内職	14
公的機関の役員等	1
無回答	12

問 9 で「現在働いている」と回答した者に対して、働く理由を聞いた結果、次のことが分かった。

- ・「生活の収入を得るため」と答える者が最も多い。また、「こづかい程度の収入を得るため」と合わせると収入を理由とする者が大多数を占める。

問 9 - 2 働いている主な理由を 1 つだけ選んでください。

生活の収入を得るため	37
------------	----

こづかい程度の収入を得るため	4
健康のため	5
友人がほしいから	0
自分の能力を活かしたいから	8
生きがいを得たいから	8
何もしないと退屈だから	3
その他	7
無回答	3

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、働いていない理由を訊いた結果、次のことが分かった。

- ・「病気がちであるから」、「働き口がないから」と答える者が多い。
- ・「経済的に困っていないから」、「働きたくないから」と答える者と比較して、上記のように消極的な理由から働いていない者が多い。

問9-3 現在働いていない理由は何ですか。1つだけ選んでください。

自分にあつた仕事がないから	5
働き口がないから	22
経済的に困っていないから	14
病気がちであるから	24
他にやりたいことがあるから	7
家族が反対するから	2
働いたことがないから	4
働きたくないから	8
その他	20
無回答	13

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、今後の働く意志を訊いた結果、次のことが分かった。

- ・「働きたい」、「働きたくない」、「働けない」と答える者がそれぞれ同程度であり、ばらつきが見られる。

問9-4 今後、適当な仕事があつたら働きたいと思えますか。

働きたい	39
働きたくない	38
働けない	31
無回答	11

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、今後の働く意思を訊き、このうち「働きたい」と回答した者に対してさらに、働きたい理由を訊いた結果、次のことが分かった。

- ・「健康のため」、「生活の収入を得るため」と答える者が多く、この2つで全体の大多数を占める。
- ・「生活の収入を得るため」や「こづかい程度の収入を得るため」と収入を目的とする者が多く、「友人がほしいから」や「生きがいを得たいから」などを目的とする者は少ない。

問9-5 働きたいと思っている理由は何ですか。1つだけ選んでください。

生活の収入を得るため	12
こづかい程度の収入を得るため	5
健康のため	15
友人がほしいから	0
自分の能力を活かしたいから	1
生きがいを得たいから	3
何もしないと退屈だから	0
その他	1
無回答	2

(4) 就業促進機関について

問10で、シルバー人材センター、区立授産場及び高齢者就業相談について、その利用などについて訊いた。

そして、問10で「最近1年に利用した」と回答した者に対して、さらにその満足度を訊いた。

続いて、問10で「知っているが利用していない」と回答した者に対して、さらにその理由を訊いた。これらの結果、次のことが

分かった。

・シルバー人材センター、区立授産場、高齢者就業相談のそれぞれ、「最近1年間に利用した」と答えるものはごくわずかである。

・区立授産場、高齢者就業相談について「知らない」と答える者が多い。また、「無回答」の多くがこれに該当すると考えると、かなり知名度が低いことが分かる。

・利用後の満足度については、「満足である」、「まあまあ満足である」、「不満である」が同程度であり、ばらつきが見られる。但し、利用者が少なくサンプル数が少ないため、信頼性の高い結果は得られない。

・利用しない理由については、「利用する必要がないから」と答える者が多い。但し、「手続きがめんどうだから」、「どのような手続きが必要なかわからないから」と答える者がおり、運営面での改善により利用者が増える可能性がある。

問10 高齢者の就業を促進するために、板橋区に次の機関がありますがご存知ですか。また、最近1年間に利用したことがありますか。

シルバー人材センター

最近1年間に利用した	8
知っているが利用していない	144
知らない	15
無回答	35

区立授産場

最近1年間に利用した	0
知っているが利用していない	40
知らない	84
無回答	78

高齢者就業相談

最近1年間に利用した	1
知っているが利用していない	72

知らない	63
無回答	66

問 10-2 問 11 で「最近 1 年間に利用した」と回答した方にかがいます。利用した結果満足していますか。

□シルバー人材センター利用者の満足度

満足である	3
まあまあ満足である	2
不満である	3
無回答	0

□区立授産場利用者の満足度

満足である	0
まあまあ満足である	0
不満である	0
無回答	0

□高齢者就業相談利用者の満足度

満足である	0
まあまあ満足である	0
不満である	1
無回答	0

問 10-3 問 11 で 1 つでも「知っているが利用しない」と回答した方に伺います。それはどのような理由からですか。主なものを 2 つ選んでください。

□利用しない理由

利用する必要がないから	74
手続きがめんどうだから	5
そのような手続きが必要なのか分からないから	13
家族がいやがるから	5
利用したくないから	4
特になし	58

(5) 活動について

問 11 で、活動を何かしているかについて訊いた。

そして、問 11 で「1～10」の活動を回答した者に対して、さらに活動を始めるきっかけを訊いた。

続いて、問 11 で「特に活動していない」と回答した者に対して、活動をしていない理由を訊いた。これらの結果、次のことが分かった。

- ・している活動については、「特に活動をしていない」と答える者が最も多い。また、何か活動している者は、「公園や近所の清掃」、「趣味やレクリエーションの指導・世話」と答えた者が多い。
- ・活動を始めるきっかけについては、「友人・知人に誘われたから」と答えた者が大多数を占める。
- ・活動をしていない理由については、「特に関心がないから」と答えた者が最も多い。また、「したいが、相談窓口や活動内容などの情報が得られない」、「したいが、活動時間が合わない」、「したいが自分の希望する活動がない」と回答する者がいることから、これらの点を改善すれば今後活動をする者が増える可能性がある。

問 11 あなたは次のような活動を何かしていますか。該当するものを全て選んでください。

在宅の高齢者の話相手	4
在宅の高齢者の身の回りの世話	0
在宅の高齢者などへの給食サービス	0
老人ホームなど施設での手伝い	0
博物館・動物園などの公共施設での案内	0
公園や近所の清掃	15
趣味やレクリエーションの指導・世話	6
児童の学習指導や世話	4
心身障害者のための手伝い	0
その他	15
特に活動していない	138

無回答 | 28

問 11-2 活動している方に伺います。活動を始めるきっかけは何ですか。

友人・知人に誘われたから	10
家族が施設で世話になったから	0
ボランティア講座を受けたから	0
ボランティアセンターで紹介されたから	0
区の広報などで知ったから	2
その他	17

問 11-3 現在、何も活動していない方にお伺いします。活動をしていない理由は何ですか。

したいが、相談窓口や活動内容など情報が得られない	19
したいが、活動時間が合わない	10
したいが自分の希望する活動がない	10
したくない	14
特に関心がないから	38
その他	40
無回答	9

問 11 で「特に活動していない」と回答した者に対して、活動をしていない理由を訊き、このうち「したいが、相談窓口や活動内容など情報が得られない」、「したいが、活動時間が合わない」、「したいが、自分の希望する活動がない」と回答した者に対してさらに、どのような活動をしたいかを訊いた結果、次のことが分かった。

・「在宅の高齢者の話相手」、「公園や近所の清掃」と答えた者が多い。

問 11-4 どのような活動をしたいと思いますか。

在宅の高齢者の話相手 | 17

在宅の高齢者の身の回りの世話	1
在宅の高齢者などへの給食サービス	5
老人ホームなど施設での手伝い	4
博物館・動物園などの公共施設での案内	8
公園や近所の清掃	12
趣味やレクリエーションの指導・世話	8
児童の学習指導や世話	2
心身障害者のための手伝い	2
その他	8

(6) 活動に参加する際の費用や報酬について

問 12 で活動に参加する際の費用や報酬について訊いた。これらの結果、次のことがわかった。

・「交通費の実費や昼食代はあったほうがよい」、「一定の報酬があったほうがよい」、「金銭的な報酬ではなく、活動した時間が蓄積され、自分が必要となったとき、サービスとして還元されるのがよい」と答える者が多い。

・「報酬も実費も必要ない」と答える者はさほど多くはなく、実費としての報酬や現金以外の報酬についても肯定的な者が多い。

問 12 あなたは活動に参加する場合、費用や報酬についてどう思いますか。

一定の報酬があったほうがよい	39
交通費の実費や昼食代はあったほうがよい	46
金銭的な報酬ではなく、活動した時間が蓄積され、自分が必要となったとき、サービスとして還元されるのがよい	39
報酬も実費も必要ない	24
その他	7
無回答	51

(7) 生涯学習講座について

問 13 で生涯学習講座への参加の有無について訊いた。これらの結果、次のことが分かった。

そして、問 13 で「ある」と回答した者に対して、さらに参加した講座を訊いた。

続いて、問 13 で「ない」と回答した者に対して、今後参加したい講座を訊いた。これらの結果、次のことが分かった。

- ・講座への参加については、「ない」と答える者が多くを占める。
- ・「ある」と答えた者のうちでは、「朝日カルチャーセンターなど民間のカルチャーセンターの講座」、「区内の大学の公開講座（大東文化大学以外）」と答える者が多い。
- ・「ない」と答えた者でも、今後参加したいと考える者が半数以上を占める。

問 13 これまで区や民間機関が主催する生涯学習講座に参加したことがありますか。

ある	31
ない	155
無回答	16

問 13-2 どのような講座に参加しましたか。

板橋区のグリーンカレッジ	5
大東文化大の公開講座	4
区内の大学の公開講座（大東文化大以外）	8
朝日カルチャーセンターなど民間のカルチャーセンターの講座	10
その他	8
無回答	2

問 13-3 今後、機会があれば参加してみたいと思いますか。

思う	83
思わない	64
無回答	8

問 14 で講座参加に際し重視することについて訊いた。

そして、問 15 で今後受講してみたい講座について訊いた結果、次のことがわかった。

- ・「興味のある講座があるかどうか」と答える者が最も多く、次いで「都合のよい曜日、時間帯かどうか」、「受講料が手頃であるかどうか」となっており、この3つで大多数を占める。「曜日・時間帯」及び「受講料」を受講者のニーズに合うよう工夫することにより、今後参加者が増える可能性がある。

- ・今後受講したい講座には、「外国語」と答える者が最も多く、次いで「パソコン」、「医学・健康」、「文芸・芸術」、「歴史（日本史、西洋史、東洋史）」、「調理・栄養」となっている。

- ・「外国語」のうちでは、「英語」と答えた者が最も多い。また、希望する外国語は、「中国語」、「フランス語」、「スペイン語」など多岐にわたっている。

問 14 講座に参加する場合、どのようなことを重視しますか。

興味のある講座があるかどうか	107
都合のよい曜日、時間帯がどうか	57
学習方法や人数が自分にあっているかどうか	8
指導を受けたい担当講師がいるかどうか	8
受講料が手頃であるかどうか	32
知人・友人がいっしょに受講するかどうか	9
その他	6
無回答	48

問 15 今後、どのような学習内容の講座があれば受講してみたいですか。

外国語	59
商業実務・ビジネス関係	4
医学・健康	32
スポーツ	13
調理・栄養	25
教育・心理	4

社会福祉・介護	5
文芸・芸術	28
歴史（日本史、西洋史、東洋史）	27
郷土史	10
政治・経済（時事問題）	11
パソコン	46
資格取得を目的とする講座	2
その他	7
無回答	61

希望する外国語にも○を付けてください。

英語	41
ドイツ語	0
フランス語	2
スペイン語	2
中国語	11
朝鮮語	4
インドネシア語	2
ベトナム語	1
アラビア語	0
その他の言語	6

（８）年齢と性別による差異

年齢と性別のクロス集計を行い、全体を「男性・65～69歳」、「女性・65～69歳」、「男性・70～74歳」及び「女性・70～74歳」の4つのグループに分類し、以下、それぞれA、B、C及びDとして「不安や悩みごと」、「打ち込めること」、「就業状況」、「費用や報酬への考え方」及び「講座参加時に樹脂すること」とのクロス分析を行う。

□年齢と性別のクロス集計によるグループ分類

男性 65-69 歳	43	A
女性 65-69 歳	57	B
男性 70-74 歳	43	C
女性 70-74 歳	39	D
無回答	20	

i) 不安や悩みごととのクロス集計

・どのグループにおいても「特にない」と答える者が多く、次いで「健康に自信がない」と答える者が多くなっている。特にグループAでは、「特にない」と答える者の比率が高い。

問3 現在あなたは不安や悩みごとがありますか。該当するものを2つ以内で選んでください。

	A		B		C		D		合計
世話をしてくれる人がいない	3	7%	3	5%	1	2%	4	10%	11
親しい友人がいない	6	14%	2	4%	4	9%	0	0%	12
近所の人たちとの交流がない	2	5%	3	5%	4	9%	0	0%	9
健康に自信がない	7	16%	18	32%	10	23%	12	31%	47
子供や親戚の者との関係が良くない	0	0%	0	0%	2	5%	1	3%	3
財産管理	1	2%	1	2%	1	2%	0	0%	3
家計が苦しい	3	7%	16	28%	7	16%	4	10%	30
特にない	26	60%	24	42%	20	47%	18	46%	88
その他	1	2%	8	14%	1	2%	5	13%	15

ii) 打ち込めることとのクロス集計

・グループA、B、Dにおいては、「趣味やレジャー」と答える者が最も多く、グループCにおいては、「仕事、働くこと」と答える者が最も多い。また、グループAにおいては「趣味やレジャー」に次いで「仕事、働くこと」が多くなっている。

・グループB、Dにおいては、「友人、隣人との交流」と答える者が「趣味やレジャー」に次いで多くなっている。

・女性と男性では、傾向が異なることがわかる。

問7 現在、あなたは打ち込めることがありますか。2つ以内で選んでください。

	A		B		C		D		合計
仕事、働くこと	17	40%	11	19%	17	40%	2	5%	47
趣味やレジャー	23	53%	31	54%	9	21%	21	54%	84
スポーツや運動	10	23%	9	16%	4	9%	7	18%	30
自分で勉強すること	6	14%	7	12%	5	12%	6	15%	24
友人、隣人との交流	3	7%	15	26%	4	9%	14	36%	36
地域活動・社会活動	0	0%	3	5%	5	12%	3	8%	11
ボランティア活動	0	0%	1	2%	0	0%	2	5%	3
特にない	5	12%	11	19%	16	37%	4	10%	36
その他	1	2%	1	2%	3	7%	1	3%	6

iii) 就業状況とのクロス集計

・グループAのみが「働いている」と答えた者の比率が高い。また、グループCにおいては、「働いている」及び「働いていない」が同程度である。

問9 あなたは現在働いていますか。

	A		B		C		D		合計
働いている	27	63%	13	23%	20	47%	8	21%	68
働いていない	16	37%	43	75%	21	49%	30	77%	110

iv) 費用や報酬とのクロス集計

・グループA、B、Cにおいて、「交通費の実費や昼食代はあったほうがよい」と答える者が最も多く、グループDにおいては「金銭的な報酬ではなく、活動した時間が蓄積され、自分が必要となったとき、サービスとして還元されるのがよい」と答える者が最も多くなっている。

・グループAにおいては「交通費の実費や昼食代はあったほうがよい」に次いで「一定の報酬があった方がよい」が多くなっており、グループBでは、次いで「一定の報酬があった方がよい」及び「金銭的な報酬ではなく、活動した時間が蓄積され、自分が必要となったとき、サービスとして還元されるのがよい」が多くな

っている。

- ・グループDにおいては、回答にばらつきが見られる。
- ・グループ毎に、報酬に対する考え方の違いがある。

問 12 あなたは活動に参加する場合、費用や報酬についてどう思いますか。

	A		B		C		D		合計
一定の報酬があった方がよい	11	26%	13	23%	4	9%	6	15%	34
交通費の実費や昼食代はあったほうがよい	12	28%	14	25%	11	26%	6	15%	43
金銭的な報酬ではなく、活動した時間が蓄積され、自分が必要となったとき、サービスとして還元されるのがよい	7	16%	13	23%	3	7%	10	26%	33
報酬も実費も必要ない	5	12%	5	9%	6	14%	6	15%	22
その他	2	5%	1	2%	2	5%	2	5%	7

v) 講座参加時に重視することのクロス集計

・どのグループにおいても「興味のある講座があるかどうか」と答える者が多く、次いで「都合の良い曜日、時間帯がどうか」と答える者が多くなっている。特にグループAでは、「興味のある講座があるかどうか」と答える者の比率が高い。

問 14 講座に参加する場合、どのようなことを重視しますか。

	A		B		C		D		合計
興味のある講座があるかどうか	31	72%	31	54%	16	37%	22	56%	100
都合の良い曜日、時間帯がどうか	8	19%	22	39%	5	12%	14	36%	49
学習方法や人数が自分にあっているかどうか	2	5%	1	2%	1	2%	2	5%	6
指導を受けたい担当講師がいるかどうか	1	2%	2	4%	2	5%	3	8%	8
受講料が手頃であるかどうか	1	2%	18	32%	4	9%	5	13%	28
知人・友人がいつしよに受講するかどうか	1	2%	2	4%	4	9%	1	3%	8

その他	1	2%	0	0%	0	0%	3	8%	4
-----	---	----	---	----	---	----	---	----	---

(9) 就業に対する意識について

i) 現在の就業状況と年齢とのクロス集計

問9で現在の就業状況を訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・年齢が上がると働いていない者が多くなる。

問9 あなたは現在働いていますか。

	回答		合計
	働いている	働いていない	
65～69 歳	44	63	107
70～74 歳	29	52	81
合計	73	115	188

ii) 職業と性別のクロス集計

問9で「現在働いている」と回答した者に対して、その職業を訊き、性別とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「男」の高齢者は、「会社、団体の経営者、役員」、「商店、工場、開業医などの個人経営」と答えた者が多い。
- ・「女」の高齢者は、「臨時、パート、内職」と答えた者が多い。
- ・性別により、職業が異なる傾向がみられる。

問9-1 あなたの職業は何ですか。

	回答							合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
男	13	5	11	1	6	5	0	40
女	0	1	4	0	4	9	1	19
合計	13	6	15	1	10	14	1	59

※選択肢

①：会社、団体の経営者、役員

- ②：会社、団体の従業員
- ③：商店、工場、開業医などの個人経営
- ④：マンション経営、賃貸業
- ⑤：自由業
- ⑥：臨時、パート、内職
- ⑦：公的機関の役員等

iii) 働いている理由と年齢とのクロス集計

問 9 で「現在働いている」と回答した者に対して、働いている理由を訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「65～69 歳」の高齢者は、「生活の収入を得るため」と答えた者が最も多く、全体の半数以上を占めている。
- ・「70～74 歳」の高齢者も、「生活の収入を得るため」と答えた者が最も多いが、全体から占める割合は「65～69 歳」に比べて小さい。また、「生きがいを得たいから」が次いで多くなっている。
- ・年齢が上がると収入を目的とする割合が低くなる傾向がみられる。

問 9 - 2 働いている理由を 1 つだけ選んでください。

	回答							合計
	①	②	③	⑤	⑥	⑦	⑧	
65～69 歳	27	1	3	6	4	0	4	45
70～74 歳	8	1	1	2	4	3	2	21
合計	35	2	4	8	8	3	6	66

※選択肢

- ①：生活の収入を得るため
- ②：こづかい程度の収入を得るため
- ③：健康のため
- ④：友人がほしいから
- ⑤：自分の能力を活かしたいから
- ⑥：生きがいを得たいから
- ⑦：何もしないと退屈だから
- ⑧：その他

iv) 働いていない理由と年齢とのクロス集計

問 9 で「現在働いていない」と回答した者に対して、働いてい

ない理由を訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「65～69歳」の高齢者は、「病気がちである」、「働き口がないから」、「経済的に困っていないから」と答えた者が多い。
- ・「70～74歳」の高齢者は、「病気がちである」、「働き口がないから」、と答えた者が多い。
- ・それぞれの年齢層において、働いていない理由に大きな違いは見られず、消極的な理由から働いていない実態が明らかになった。

問9-3 現在働いていない理由はなんですか。1つだけ選んでください。

	回答									合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
65～69歳	3	7	6	8	2	0	0	3	5	34
70～74歳	1	14	6	15	4	2	4	5	14	65
合計	4	21	12	23	6	2	4	8	19	99

※選択肢

- ①：自分にあつた仕事がないから
- ②：働き口がないから
- ③：経済的に困っていないから
- ④：病気がちであるから
- ⑤：他にやりたいことがあるから
- ⑥：家族が反対するから
- ⑦：働いたことがないから
- ⑧：働きたくないから
- ⑨：その他

v) 働く意志と年齢とのクロス集計

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、今後の働く意思を訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「65～69歳」の高齢者は、「働きたい」と答えた者が多いが、「働きたくない」と答えた者との差はあまり大きくはない。
- ・「70～74歳」の高齢者は、「働きたくない」、「働けない」、と答えた者が多いが、「働きたい」と答えた者との差はあまり大きくは

ない。

・年齢層に関わらず、「働きたい」者と「働きたくない」者は同程度であるが、年齢が上がると「働けない」と答える者が多くなる傾向が見られる。

問9-4 今後、適当な仕事があったら働きたいと思いますか。

	回答			合計
	①	②	③	
65～69歳	16	13	7	36
70～74歳	19	23	23	65
合計	35	36	30	101

※選択肢

①：働きたい

②：働きたくない

③：働けない

vi) 働きたい理由と年齢とのクロス集計

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、今後の働く意思を訊き、このうち「働きたい」と回答した者に対してさらに、働きたい理由を訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「65～69歳」の高齢者は、「健康のため」と答えた者が多い。
- ・「70～74歳」の高齢者は、「生活の収入を得るため」、と答えた者が多い。
- ・「65～69歳」の高齢者も、「健康のため」に次いで「こづかい程度の収入を得るため」、「生活の収入を得るため」と答えた者が多いことから、年齢層に関わらず、収入を目的と考える者が多いことが分かる。

問9-5 働きたいと思っている理由は何ですか。1つだけ選んでください。

	回答								合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
65～69 歳	3	4	6	0	0	1	0	1	15
70～74 歳	9	1	5	0	1	2	0	0	18
合計	12	5	11	0	1	3	0	1	33

※選択肢

- ①：生活の収入を得るため
- ②：こづかい程度の収入を得るため
- ③：健康のため
- ④：友人がほしいから
- ⑤：自分の能力を活かしたいから
- ⑥：生きがいを得たいから
- ⑦：何もしないと退屈だから
- ⑧：その他

vii) 職業と家族構成とのクロス集計

問9で「現在働いている」と回答した者に対して、その職業を訊き、家族構成とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「夫婦のみ」の高齢者は、「自由業」、「会社、団体の経営者、役員」、「商店、工場、開業医などの個人経営」と答える者が多い。
- ・「未婚の子供と同居」の高齢者は、「会社、団体の経営者、役員」、「商店、工場、開業医などの個人経営」と答える者が多い。

問9-1 あなたの職業は何ですか。

	回答							合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
一人暮らし	1	0	1	0	0	3	0	5
夫婦のみ	8	2	7	1	8	7	1	33
未婚の子供と同居	5	3	4	0	2	3	0	17
子供夫婦と同居	0	0	0	0	1	1	0	2
子供夫婦、孫と同居	0	1	2	0	0	0	0	3
その他	0	0	2	1	0	0	0	2
合計	14	6	16	2	11	14	1	62

※選択肢 ii) を参照

viii) 働いている理由と家族構成とのクロス集計

問9で「現在働いている」と回答した者に対して、働いている理由を訊き、家族構成とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・「夫婦のみ」及び「未婚の子供と同居」の高齢者は、「生活の収入を得るため」と答えた者が最も多い。

問9-2 働いている主な理由を1つだけ選んでください。

	回答								合計	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
一人暮らし	2	0	0	0	0	0	0	1	2	5
夫婦のみ	19	0	3	0	5	5	5	1	3	36
未婚の子供と同居	11	2	1	0	3	2	2	1	1	21
子供夫婦と同居	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
子供夫婦、孫と同居	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3
その他	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
合計	37	4	5	0	8	8	8	3	6	71

※選択肢iii)を参照

ix) 働いていない理由と世帯構成とのクロス集計

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、働いていない理由を訊き、世帯構成とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・「夫婦のみ」の高齢者は、「働き口がないから」、「病気がちである」と答えた者が多い。また、「経済的に困っていないから」と答えた者が他の世帯構成と比較して特に多い。

・「一人暮らし」及び「未婚の子供と同居」の高齢者は、働いていない理由にばらつきが見られる。

問9-3 現在はたらいっていない理由は何ですか。1つだけ選んでください。

	回答									合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
一人暮らし	0	4	2	4	2	0	0	2	2	16
夫婦のみ	2	12	8	11	0	2	2	4	12	53
未婚の子供と同居	2	2	2	2	1	0	2	1	4	16
子供夫婦と同居	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3
子供夫婦、孫と同居	0	3	1	3	3	0	0	0	1	11
その他	0	0	1	1	1	0	0	1	1	5
合計	4	22	14	23	7	2	4	8	20	104

※選択肢はiv)を参照

x) 働く意志と世帯構成とのクロス集計

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、今後の働く意思を訊き、世帯構成とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「一人暮らし」の高齢者は、「働きたい」と答えた者と「働きたくない」と答えた者が同数である。
- ・「夫婦のみ」の高齢者は、「働きたい」と答えた者が多いが、「働きたくない」と答えた者との差はあまり大きくはない。
- ・「未婚の子供と同居」の高齢者は、「働きたくない」と答えた者が他の世帯構成と比較して特に多い。

問9-4 今後、適当な仕事があったら働きたいと思いますか。

	回答			合計
	①	②	③	
一人暮らし	7	7	5	19
夫婦のみ	20	17	15	52
未婚の子供と同居	3	8	6	17
子供夫婦と同居	0	1	1	2
子供夫婦、孫と同居	5	2	3	10
その他	3	3	0	6

合計	38	38	30	106
----	----	----	----	-----

※選択肢はv)を参照

xi) 働きたい理由と世帯構成とのクロス集計

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、今後の働く意思を訊き、このうち「働きたい」と回答した者に対してさらに、働きたい理由を訊き、世帯構成とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・「夫婦のみ」の高齢者は、「健康のため」と答えた者が他の世帯構成と比較して特に多い。

問9-5 働きたいと思っている理由は何ですか。1つだけ選んでください。

	回答						合計
	①	②	③	⑤	⑥	⑧	
一人暮らし	3	2	1	0	0	0	6
夫婦のみ	7	3	7	1	2	0	20
未婚の子供と同居	1	0	2	0	0	0	3
子供夫婦と同居	0	0	0	0	0	0	0
子供夫婦、孫と同居	1	0	3	0	1	0	5
その他	0	0	1	0	0	1	2
合計	12	5	14	1	3	1	36

※選択肢はvi)を参照

xii) 職業と収入とのクロス集計

問9で「現在働いている」と回答した者に対して、その職業を訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・「200万円400万円未満」の高齢者は、「臨時、パート、内職」、「商店、工場、開業医などの個人経営」、「自由業」と答えた者が多い。

・低い収入帯の高齢者は「自由業」や「臨時、パート、内職」と答える者が多く、高い収入帯の高齢者は「商店、工場、開業医な

どの個人経営」や「会社、団体の経営者、役員」と答える者が多い。

問 9 - 1 あなたの職業は何ですか。

	回答							合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
100 万円未満	0	0	1	0	5	4	0	9
100 万円～200 万円未満	1	0	3	1	0	2	1	6
200 万円～400 万円未満	3	3	5	0	5	7	0	23
400 万円～600 万円未満	3	2	2	1	1	0	1	10
600 万円以上	7	1	4	0	0	0	0	12
合計	14	6	15	2	11	13	1	60

※選択肢は ii) を参照

xiii) 働いている理由と収入とのクロス集計

問 9 で「現在働いている」と回答した者に対して、働いている理由を訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「100 万円未満」及び「100 万円～200 万円未満」の高齢者は、「生活の収入を得るため」と答えた者が他の世帯構成と比較して特に多い。

- ・他の収入帯でも、「生活の収入を得るため」と答えた者が最も多いが、働いている理由にはばらつきが見られる。

問 9 - 2 働いている主な理由を 1 つだけ選んでください。

	回答							合計
	①	②	③	⑤	⑥	⑦	⑧	
100 万円未満	7	0	0	0	1	1	0	9
100 万円～200 万	6	1	1	1	0	0	0	9

円未満									
200万円～400万円未満	11	3	1	3	2	1	2	23	
400万円～600万円未満	6	0	2	2	1	1	0	12	
600万円以上	6	0	1	2	3	0	4	16	
合計	36	4	5	8	7	3	6	69	

※選択肢はiii)を参照

xiv) 働いていない理由と収入とのクロス集計

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、働いていない理由を訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「100万円未満」の高齢者は、「病気がちである」と答えた者が多い。
- ・「200万円～400万円未満」の高齢者は、「働き口がないから」、「病気がちである」と答えた者が多い。
- ・「400万円～600万円未満」の高齢者は、「経済的に困っていないから」と答えたものが多い。

問9-3 現在働いていない理由はなんですか。1つだけ選んでください。

	回答									合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
100万円未満	0	2	0	4	1	0	1	0	0	8
100万円～200万円未満	1	4	1	2	1	1	1	3	4	18
200万円～400万円未満	3	12	5	10	1	0	0	3	9	43
400万円～600万円未満	0	3	5	3	2	0	2	2	6	23
600万円以上	0	0	3	3	2	1	0	0	1	10
合計	4	21	14	22	7	2	4	8	20	102

※選択肢はiv)を参照

xv) 働く意志と収入とのクロス集計

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、今後の働く意思を訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「100万円～200万円未満」の高齢者は、回答に差が見られなかった。
- ・「200万円～400万円未満」の高齢者は、「働きたい」と答えた者が多い。
- ・「400万円～600万円未満」及び「600万円以上」の高齢者は、「働きたくない」と答えた者が多い。
- ・収入帯によって傾向が異なり、収入が多くなるほど「働きたくない」と答える者が多くなる。

問9-4 今後、適当な仕事があったら働きたいとおもいますか。

	回答			合計
	①	②	③	
100万円未満	3	0	3	6
100万円～200万円未満	7	6	7	20
200万円～400万円未満	22	13	11	46
400万円～600万円未満	4	12	7	23
600万円以上	0	7	2	9
合計	36	38	30	104

※選択肢はv)を参照

xvi) 働きたい理由と収入とのクロス集計

問9で「現在働いていない」と回答した者に対して、今後の働く意思を訊き、このうち「働きたい」と回答した者に対してさらに、働きたい理由を訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・「100万円～200万円未満」の高齢者は、「生活の収入を得るため」

と答えた者が多い。

・「200万円～400万円未満」の高齢者は、「健康のため」、「生活の収入を得るため」と答えた者が多い。

問9-5 働きたいと思っている理由は何ですか。1つだけ選んでください。

	回答						合計
	①	②	③	⑤	⑥	⑧	
100万円未満	0	0	2	0	1	0	3
100万円～200万円未満	4	0	1	0	0	0	5
200万円～400万円未満	7	4	8	0	2	1	22
400万円～600万円未満	1	0	2	1	0	0	4
600万円以上	0	0	0	0	0	0	0
合計	12	4	13	1	3	1	34

※選択肢はvi)を参照

(10)収入と年齢とのクロス集計

i)収入と年齢とのクロス集計

収入と年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。
 ・年齢層に関わらず、200万円～400万円未満の収入帯が最も多い。
 年齢層が上がっても収入が増減するといった傾向は見られない。

	回答					合計
	①	②	③	④	⑤	
65～69歳	13	16	40	19	19	107
70～74歳	5	15	33	18	9	80
合計	18	31	73	37	28	187

※選択肢

①：100万円未満

②：100万円～200万円未満

- ③：200万円～400万円未満
- ④：400万円～600万円未満
- ⑤：600万円以上

ii) 収入源と年齢とのクロス集計

問2で回答した収入について、そのうち金額の多いものから2つ訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・「65～69歳」の高齢者は、「自分や配偶者の年金、恩給」と答えた者が最も多く、次いで「自分や配偶者の仕事の収入」と答えた者が多い。

・「70～74歳」の高齢者は、「自分や配偶者の年金、恩給」と答えた者が最も多く、次いで「自分や配偶者の仕事の収入」と答えた者が多い。また、「65～69歳」の高齢者と比較して、「自分や配偶者の仕事の収入」と答える者の割合が低く、「地代、家賃」と答える者の割合が高い。

	回答								合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
65～69歳	43	77	1	13	0	2	1	4	102
70～74歳	26	62	2	13	1	0	0	5	82
合計	69	139	3	26	1	2	1	9	184

※選択肢

- ①：自分や配偶者の仕事の収入
- ②：自分や配偶者の年金、恩給
- ③：仕送り
- ④：地代、家賃
- ⑤：生活保護
- ⑥：老人福祉手当
- ⑦：利子
- ⑧：その他

(11) 就業促進機関について

i) シルバー人材センターの活用と収入とのクロス集計

問10でシルバー人材センターの活用について訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・収入帯による傾向の違いは見られず、「知っているが利用してい

ない」と答える者が最も多い。

	回答			合計
	①	②	③	
100万円未満	1	13	2	16
100万円～200万円未満	0	21	3	24
200万円～400万円未満	3	54	4	61
400万円～600万円未満	3	30	2	35
600万円以上	1	21	0	22
合計	8	139	11	158

※選択肢

- ①：最近1年間に利用した
- ②：知っているが利用していない
- ③：知らない

ii) 区立授産場の活用と収入とのクロス集計

問10で区立授産場の活用について訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・収入帯による傾向の違いはあまり見られず、「知らない」と答える者が最も多い。また、「最近1年間に利用した」と答えた者は皆無である。

	回答			合計
	①	②	③	
100万円未満	0	5	7	12
100万円～200万円未満	0	5	12	17
200万円～400万円未満	0	16	29	45
400万円～600万円未満	0	8	17	25
600万円以上	0	5	15	20
合計	0	39	80	119

※選択肢は i) を参照

iii) 就業相談の活用と収入とのクロス集計

問10で高齢者就業相談の活用について訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・収入帯による傾向の違いはあまり見られず、「知っているが利用していない」と答える者と「知らない」と答える者が同程度である。また、「最近1年間に利用した」と答えた者が一人のみである。

	回答			合計
	①	②	③	
100万円未満	1	5	5	11
100万円～200万円未満	0	10	9	19
200万円～400万円未満	0	31	21	52
400万円～600万円未満	0	14	13	27
600万円以上	0	10	9	19
合計	1	70	57	128

※選択肢は i) を参照

iv) シルバー人材センターの満足度と収入とのクロス集計

問10でシルバー人材センターの活用について「最近1年間に利用したことがある」と回答した者に対して満足度を訊き、収入とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・収入が高いほど満足度が高い傾向が見られる。

	回答			合計
	①	②	③	
100万円未満	0	0	1	1
100万円～200万円未満	0	0	1	1
200万円～400万円未満	1	1	2	4
400万円～600万円未満	2	1	0	3
600万円以上	1	0	0	1
合計	4	2	4	10

※選択肢

- ①：満足である
- ②：まあまあ満足である
- ③：不満である

(12) 活動について

i) している活動と年齢とのクロス集計

問 11 でしている活動を訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・各年齢層で「特に活動していない」と答える者が最も多い。
- ・「在宅の高齢者の話相手」は「65～69歳」で多いが、「公園や近所の清掃」など、他の項目では年齢層による傾向の差は見られない。

	回答		合計
	65～69歳	70～74歳	
在宅の高齢者の話相手	4	0	4
公園や近所の清掃	7	8	15
趣味やレクリエーションの指導・世話	4	2	6
小学生等の学習指導や世話	1	3	4
その他	8	7	15
特に活動していない	78	52	130
合計	98	68	166

ii) 活動を始めるきっかけと年齢とのクロス集計

問 11 で「1～10」の活動を回答した者に対して、活動を始めるきっかけを訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

- ・年齢層による傾向の違いは見られず、「友人・知人に誘われたから」と答えた者が多い。

	回答		合計
	65～69歳	70～74歳	
友人・知人に誘われたから	5	5	10
家族が施設で世話になったから	0	0	0
ボランティア講座を受けたから	0	0	0
ボランティアセンターで紹介されたから	0	0	0
区の広報などで知ったから	1	1	2
その他	8	9	17
合計	14	15	29

iii) 活動をしていない理由と年齢とのクロス集計

問 11 で「特に活動していない」と回答した者に対して、活動をしていない理由を訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・「65～69 歳」の高齢者は、「特に関心がないから」と答えた者が最も多い。

・「70～74 歳」の高齢者は、「特に関心がないから」、「したくない」と答えた者が多い。

	回答		合計
	65～69 歳	70～74 歳	
したいが、相談窓口や活動内容など情報が得られない	9	7	16
したいが、活動時間が合わない	6	3	9
したいが自分の希望する活動がない	8	1	9
したくない	4	10	14
特に関心がないから	22	13	35
その他	25	15	40
合計	73	48	121

iv) している活動と不安や悩みごととのクロス集計

	回答									合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
在宅の高齢者の話相手	2	0	0	1	0	0	0	3	0	4
公園や近所の清掃	0	1	0	3	1	0	3	7	4	14
趣味やレクリエーションの指導・世話	0	1	0	0	0	0	0	3	1	5
小学生等の学習指導や世話	0	0	0	2	0	0	1	1	0	4
その他	2	0	0	3	0	0	0	11	3	15
特に活動していない	10	10	7	38	2	1	24	66	8	130
合計	12	12	7	44	3	1	28	88	14	165

※選択肢

- ①：世話をしてくれる人がいない
- ②：親しい友人がいない
- ③：近所の人たちとの交流がない
- ④：健康に自信がない
- ⑤：子供や親戚の者との関係が良くない
- ⑥：財産管理
- ⑦：家計が苦しい
- ⑧：得がない

⑨：その他

v) 活動を始めるきっかけと不安や悩みごととのクロス集計

	回答								合計
	①	②	④	⑤	⑦	⑧	⑨		
友人・知人に誘われたから	1	0	1	1	1	7	1	10	
区の広報などで知ったから	0	0	0	0	0	1	0	1	
その他	1	1	4	0	2	11	3	17	
合計	2	1	5	1	3	19	4	28	

※選択肢iv)を参照

vi) 活動をしていない理由と不安や悩みごととのクロス集計

問11で「特に活動していない」と回答した者に対して、活動をしていない理由を訊き、年齢とのクロス分析を行った結果、次のことが分かった。

・不安や悩みごとで「家計が苦しい」と答えた高齢者で、活動をしていない理由に「特に関心がないから」を挙げる者が多い。

	回答									合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
したいが、相談窓口や活動内容など情報が得られない	2	1	2	4	0	0	4	6	3	17
したいが、活動時間が合わない	1	0	0	0	0	0	1	8	1	10
したいが自分の希望する活動がない	2	2	2	2	0	0	2	4	0	10
したくない	1	3	1	5	0	0	3	7	0	14
特に関心がないから	0	4	2	8	0	1	5	24	1	36
その他	4	0	0	16	1	0	10	14	3	38
合計	10	10	7	35	1	1	24	62	8	123

※選択肢iv)を参照

(13) 学習講座について

i) 今後受講したい学習講座と性別とのクロス集計

問15で今後受講してみたい講座について訊き、性別とのクロス

集計を行った結果、次のことがわかった。

・「女」の高齢者は、「医学・健康」や「文芸・芸術」と答える者の比率が高い。

・「男」の高齢者は、「商業実務」、「スポーツ」、「調理・栄養」、「政治・経済（時事問題）」と答える者の比率が高い。

・当然ではあるが、男性と女性で興味のある講座に異なる傾向がみられる。

	回答														合計
	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
男	3	9	6	12	2	0	7	9	3	5	19	0	0	57	
女	1	22	6	13	2	3	19	14	5	6	24	2	7	74	
合計	4	31	12	25	4	3	26	23	8	11	43	2	7	131	

※選択肢

- ①：外国語
- ②：商業実務・ビジネス関係
- ③：医学・健康
- ④：スポーツ
- ⑤：調理・栄養
- ⑥：教育・心理
- ⑦：社会福祉・介護
- ⑧：文芸・芸術
- ⑨：歴史（日本史、西洋史、東洋史）
- ⑩：郷土史
- ⑪：政治・経済（時事問題）
- ⑫：パソコン
- ⑬：資格取得を目的とする講座
- ⑭：その他

ii) 今後受講したい外国語学習講座と性別とのクロス集計

	回答									合計
	①	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑩		
男	16	1	2	6	1	0	0	2	22	
女	23	1	0	4	1	2	1	4	33	
合計	39	2	2	10	2	2	1	6	55	

※選択肢

- ①：英語
- ③：フランス語
- ④：スペイン語
- ⑤：中国語
- ⑥：朝鮮語

- ⑦：インドネシア語
- ⑧：ベトナム語
- ⑩：その他の言語

iii) 今後受講したい学習講座と年齢とのクロス集計

問 15 で今後受講してみたい講座について訊き、性別とのクロス集計を行った結果、次のことがわかった。

- ・「65～69 歳」の高齢者は、「パソコン」、「医学・健康」、「郷土史」と答える者の比率が高い。
- ・「70～74 歳」の高齢者は、「文芸・芸術」、「調理・栄養」と答える者の比率が高い。

	回答														合計
	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
65～69 歳	2	20	6	13	2	3	15	15	7	6	32	2	4	84	
70～74 歳	2	12	7	12	2	1	13	10	2	5	13	0	3	53	
合計	4	32	13	25	4	4	28	25	9	11	45	2	7	137	

※選択肢は i) を参照

vi) 今後受講したい外国語学習講座と年齢とのクロス集計

問 15 で今後受講してみたい外国語学習講座を訊き、性別とクロス集計をした結果、次のことがわかった。

- ・「70～74 歳」の高齢者は、「中国語」と答える者の比率が高い。

	回答									合計
	①	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑩		
65～69 歳	25	2	0	1	3	2	1	3	33	
70～74 歳	15	0	2	10	1	0	0	3	25	
合計	40	2	2	11	4	2	1	6	58	

※選択肢は ii) を参照

章 別	板橋区側研究員	大東大側研究員
第1章 高齢者就労支援施策の 充実・拡大	安井 賢光 杉谷 明	花輪 宗命
第2章 生涯学習施策の推進	富澤 賢一	新里 孝一
第3章 ボランティア活動の推 進方策	小池 喜美子 富澤 賢一	
第4章 高齢社会対策の条例化 の検討	白石 淳	富井 幸雄 東田 親司
附属報告：高齢者の生活実態・ 志向調査の結果	委嘱分析 樋野 公宏	

地域デザインフォーラム・ブックレット No.8
高齢者の社会参加の促進—総集編—

発行者／大東文化大学 国際比較政治研究所
地域連携研究班（代表）中村昭雄
〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1
電 話 03-5399-7341 FAX 03-5399-7379
発 行 2004年3月31日

印刷・製本／株式会社 フジヤマ印刷